

---

# 流星のロックマン 七色の戦士

ゼロ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

流星のロックマン 七色の戦士

### 【Nコード】

N5296Z

### 【作者名】

ゼロ

### 【あらすじ】

世界を三回救った英雄 ロックマン だが 彼自身も知らない力をMRキングが知る。

七光戦士<sup>ななこうせんし</sup>をめざし、スバルは歩む！

（初めてなのですが、温かく見守ってください）

## 初めて見る方に

こんにちわ、こんばんわ、この小説の作者ゼロです。この作品はタイトルどおり流星のロクマンを描いたものです。また、途中からかてきよーヒットマンREBORN!の技やオリキャラなどが多数出現する恐れがあります。上に申した中で気にいらない事があれば、これを読まない方が得策でしょう。これらを全て理解した上で読んでいただければ、光栄です。

又、私は、まだ学生ですので、投稿のスピードがむちゃくちゃの場合もございますので、そのことも理解していただきたいと思っています。

ありがとうございます、次に書くので応援をよろしくおねがいいたします。

始まり。。。とおさらい

時は22XX年

人類は発達した電波テクノロジーにより豊かな生活を送っていた。  
しかし、平和な時の裏で地球に三つの危機が訪れる。

FM星の襲撃

超古代文明ムーの侵略

流星メテオGの襲来。。。。

だが、この世界は、青き英雄、ロックマンに救われた。そして、今、  
彼の人生に新しい伝説が。。。！

？くスバル起きろおおおおおおお！！！！>  
。。。刻みこまれようとしているのか？

？くさつさと起きろ！あの女にぐだぐだ言われるぞ！>

？「うゝん。。。あと十分。。。」

今叫んだのはウォーロック、元FM星人だ。

そしてぐゝたらしているのは星川スバル コダマ小六年生だ。

彼らには、特別な力がある。それは電波変換⇄融合⇄をする事で、  
願いの流星、シューティングスターロックマンになれる。

ス「うゝん。。。むにゃむにゃ。。。」

ウオくおい、時計見ろ>

ス「？」

ス「WHAT????????????!!!!!!」

ウオくお、**落ち着け、落ち着け。**  
>

ス「急いで行かなきゃ！」

スバルが顔を洗う＋ごはんを食べる時間　やく30分

ス「ひへきはふ！」

「あ、ちよスバ。。まったくもうちよつとゆっくりしてればいいのに。」

今、言ったのは星川あかね スバルの母親だ。

時は戻りスバルサイド

ス「ロック! でんくやだね! > まだなにもいつてないでしょ!」

「ウオ、くたまには起こす俺の身にもなりやがれ！」>

ス「ちっくしょー！」

SIDE???

おそい

おそい

[illegible]

始まり。。。とおそろい（後書き）

ありがとうございましたー！じつは都合によりしばらく最新ができません。  
すみません。

## 転校生（前書き）

前の話は変に区切ってごめんなさい！

あと感想も受け付けられるようになったので、じゃんじゃんおくらせてきてください！

では、はじまりますよ！

## 転校生

？「まったく、あなたというそんざいは！！」

ス「ごめんなさい。。。」「

いまスバルを怒っているのはドリルの形をした変「ギロ！」。。。個性的な髪形を持つ

コダマ小学校の風紀委員長：白金ルナだ。

うさぎ型のロールというウィザード

ス「たすけて」

ウオ<俺、しらん>

？「今度から、早寝早起きしてください。スバルくん。」

？「遅刻して委員長に怒られる確率99・9パーセント！奇跡でも起こらなきゃ回避

不可能だよ。」

上はメガネがトレードマークのちびっこ：最少院キザマロ

そして、下は彼のウィザードのペディア

？「がんばれ！スバル！」

彼は牛島ゴン太、相棒のFM星人オックスとともに、オックスⅡフアイアになれる。

？「はは」

ス「笑わないでツカサくん！」

彼は未来にて変化があるのであえ紹介しないでおこう

ル「まったく、これじゃ、転校生に示しがないわよ！」

ス「へ？転校生？」

キ「この前、メテオGを破壊したでしょう。」

ス「うん。」

キ「その時に飛び散ったノイズがまだ周辺に残っている地区がまだあるんですよ」

ル「そのノイズが、人体に直接影響を与えるぐらい、ひどいの。だ



から、収まるまでこっちに来るらしいの。」

ス  
へ  
ゝ  
ゝ

先生「お前ら席につけ授業を始めるぞ、みんな知っていると思うが今日転校生がくる。

三人だ。仲良くしてやれ。じゃあお前たち、入ってこい。」

「イタリアから来ました妖艶鬼姫です。姫ってよんでね」

クラスの全員「よろしく！」

「ベイサイドから来た響ミソラです。よろしく！」

[illegible]

三「あ、あれ？無反応？」

それもそのはず響ミソラは、国民的アイドル、超有名人なのだ。その子が、自分のクラス

に突然入ってきたら、だれでも黙り込むだろう。

ミ「えっと。。。パス！」

「え？僕！？」

いまにも消えそうな存在感の薄い三人目の転校生にミソラはバトンタッチした。

「えっと、ぼくは、r「うおおおおお、ミソラちゃん!」。。。

。ぼくは。。

ス「あの子の扱いひどっ」!

復活したミソラファンが彼の言葉をかき消した。

席をきめたあとに授業を始め、ぶじスバルは朝と昼を過ごすことができた

朝と昼はね。

## 転校生（後書き）

どうです？ 最後の方をシリアスにしてみました。  
もしも、疑問に思うことがあればいつてください！  
スバル達がサクッと答えます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5296z/>

---

流星のロックマン 七色の戦士

2011年12月31日20時48分発行